

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年09月17日

計画の名称	日高川町水道施設耐震化等整備計画（防災・安全）(重点計画)														
計画の期間	令和06年度～令和06年度（1年間）											重点配分対象の該当	○		
交付対象	日高川町														
計画の目標	災害に強い町づくりを目標に、災害時の避難拠点となる重要給水施設への配水管を耐震性のあるものに更新する。														
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		252	A	252	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R8末	R10末
1	計画期間内における病院等重要施設への給水の確実性の向上			
	計画期間内における重要施設への給水の確実性の向上（接続する水道管路が耐震化されている重要施設の割合）（R7年度当初:7%）→R10年度末:17%）	7%	10%	17%
	災害時の強靱性（%）：耐震適合性のある管路による給水を受ける重要施設数 / 総重要施設数			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	水道	一般	日高川町	直接	日高川町	-	-	重要施設配水管	重要施設配水管	日高川町	■					252		策定済
											小計						252		
											合計						252		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
日高川町により実施	令和8年4月
	公表の方法
	日高川町ホームページに公開
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	耐震適合性のある管路による給水を受ける重要施設数についてはまだ増えてはいないため、第2期計画において事業を完了するため、効果は発現していない。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
引き続き第2期計画にて災害時の避難拠点となる重要給水施設への配水管を耐震性のあるものに更新し、給水性の确实性の向上を図る。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	接続する水道管路が耐震化されている重要施設の割合		
	最 終 目標値	17%	第2期計画において事業を完了するため。
	最 終 実績値	7%	